

教育課程特例校による特別の教育課程の編成の方針等について（英語活動の実施）

1 岡崎市における教育課程特例校指定の沿革

岡崎市では、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる「英語が話せるおかざきっ子」の育成を目指し、平成22年度より教育課程特例校の指定を受け、小学校第1学年から第6学年で「英語活動」を実施してきました。

平成31年度以降、学習指導要領の先行実施に伴い、第5、第6学年で外国語科の授業時間数が週2時間に増えたことを受け、教育課程特例校による特別の教育課程の編成を小学校第1学年から第4学年までに変更しました。

2 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

現在岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。

第1学年と第2学年では、「生活科」の時間を35（第1学年は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案）

| 区分 | 各教科 | | | | | | | | | | 特別の教科 道徳 | 特別活動 | 総合的な学習の時間 | 外国語+ 英語活動 | 総授業時数 |
|------|-----|-----|-----|-----|----|----|------|----|-----|-----|-------------|------|-----------|--------------|-------|
| | 国語 | 社会 | 算数 | 理科 | 生活 | 音楽 | 図画工作 | 家庭 | 体育 | 外国語 | | | | | |
| 第1学年 | 306 | | 136 | | 68 | 68 | 68 | | 102 | | 34 | 34 | | 0+34 | 850 |
| 第2学年 | 315 | | 175 | | 70 | 70 | 70 | | 105 | | 35 | 35 | | 0+35 | 910 |
| 第3学年 | 245 | 70 | 175 | 90 | | 60 | 60 | | 105 | | 35 | 35 | 35 | 35+35 | 980 |
| 第4学年 | 245 | 90 | 175 | 105 | | 60 | 60 | | 105 | | 35 | 35 | 35 | 35+35 | 1015 |
| 第5学年 | 175 | 100 | 175 | 105 | | 50 | 50 | 60 | 90 | 70 | 35 | 35 | 70 | | 1015 |
| 第6学年 | 175 | 105 | 175 | 105 | | 50 | 50 | 55 | 90 | 70 | 35 | 35 | 70 | | 1015 |

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English(約8分のDVD)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。DVDの内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰り返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

【資料1】OK English



3 本校の取組

細川小学校では、毎日13時35分から13時45分を「英語活動」の時間としています。児童は、DVDの視聴を通して、英語の音声や基本的な表現に慣れ親しみながら学習しています。担任と共にDVDのリズムに合わせて発音練習をしたり、近くの友達と互いに英語を使って会話をしたりするなど、児童が楽しく英語に慣れ親しむことができるよう活動を続けています。また学年の発達段階に応じてアルファベットの文字を書く活動も取り入れています。